

スポーツ 秋



昨年の大豊作とまではいかないが、例年を多少上まわる作柄で、刈り入れにも力が入り、農家のみなさんは明るい実りの秋に顔がほころんでいました。



歌壇

久々に庭辺に付てば空高く
葉鶏頭の緋夕日に透けり
北田 ふじ

蓮の葉に玉なす露の光りそむこめし
朝霧ややにうすれく
向後 泰治

農業も吾が代かきりに途絶えむか
老妻はひとり荒草むしる
齊藤 要

背を丸め食膳につく老父の昔の
威厳いづこに消えし
齊藤 幸子

痛しとも苦しともなくるますらむ
八十五の叔母昏睡つづく
那須 清江

散水のしぶきに生れゆく虹淡く
須奥のま空を染めて彩へり
萩原 信一

遠くすむ戦友より久々電話きぬ
なつかしき思ひに一日在り経し
吉岡 信子

見つからぬままに帰しし鉛筆が
針箱にあり孫の名印され
秋葉 とく

露宿る稲田は朝の陽を受けて
眩きばかり光りを放つ
掛川 友代

畑草の抜きしを燃やせば遠き日の
蚊遣りの匂ひたてて煙れり

前畑に大根蒔かむと耕せば
しめり程よく歎になじめり
津田 若菜

覚めてより起きいずるまでの暫くは
古い思索の時となりぬ
土屋 栗水

潮光庵の古し畳に正座して
今おはすこと小川芋銭は
藤代 ゆう

青空を栗山川の川の面は
空より青く映し流るる
伊藤 美穂

おもほえずまた時長く語りたり
幾日もあらで嫁ぎゆく吾娘
(選者) 齊藤つね子



私のひとこと



「健康でありたい、健康であるためには……」という言葉、テレビやいろいろな本で見聞きしてもすぐ忘れ去ってしまう日々でした。それは自分が健康であつたからです。

しかし、数年前、ふとしたことから体を痛めて通院することになり、医師から健康管理についていろいろと指示と注意をされるたびに、早く丈夫になりたいという焦りとともに「健康」と言う二文字はいつも頭の中心から離れなくなりま

健康について

宇井英雄 (両国新田)

健康でありたい、健康であるためには……という言葉、テレビやいろいろな本で見聞きしてもすぐ忘れ去ってしまう日々でした。それは自分が健康であつたからです。

しかし、数年前、ふとしたことから体を痛めて通院することになり、医師から健康管理についていろいろと指示と注意をされるたびに、早く丈夫になりたいという焦りとともに「健康」と言う二文字はいつも頭の中心から離れなくなりま

健康であることには、本人はもちろんです。家族の幸せにもなり、ひいては、地域社会に迷惑をかけることもないと考えます。このことを忘れずに健康に留意して楽しい人生を過ごしたいと願っています。

元気な人ほど町がすすめる各種の検診を積極的に受けるべきだと思います。また、総合病院で、特に中年以上の方には年に一度か、二、三年おきに、できれば全身、または、部分的な精密検査を受けて、体の状態を正確に把握して病を未然に防ぎ、元気で過せるように常に心がけるべきではないでしょうか。健康である